

用法・用量の追加のお知らせ

β -ラクタマーゼ阻害剤配合抗生物質製剤
日本薬局方 注射用タゾバクタム・ピペラシリン
タゾピペ®配合静注用 2.25「日医工」
タゾピペ®配合静注用 4.5「日医工」
TAZOPIPE®

製造販売（輸入）元 日医工株式会社
富山市総曲輪1丁目6番21

謹啓 時下ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

平素は弊社製品につきまして格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

さてこの度、タゾピペ配合静注用 2.25「日医工」、タゾピペ配合静注 4.5「日医工」につきまして、2019年10月23日、下記の通り『発熱性好中球減少症』の小児に対する用法・用量の追加に係る承認を取得しました。これに伴い、用法・用量を改訂致しますので、お知らせ申し上げます。

今後のご使用に際しましては下記内容をご高覧くださいませようお願い申し上げます。

<改訂内容> (_____ : 変更箇所)

新	旧
【用法・用量】 1. 一般感染症 (現行通り) 2. 発熱性好中球減少症 通常、成人にはタゾバクタム・ピペラシリンとして、1回 4.5g (力価) を1日4回点滴静注する。なお、必要に応じて、緩徐に静脈内注射することもできる。 <u>通常、小児には1回 90 mg (力価) /kg を1日4回点滴静注する。なお、必要に応じて、緩徐に静脈内注射することもできる。ただし、1回投与量の上限は成人における1回 4.5g (力価) を超えないものとする。</u>	【用法・用量】 1. 一般感染症 (略) 2. 発熱性好中球減少症 通常、成人にはタゾバクタム・ピペラシリンとして、1回 4.5g (力価) を1日4回点滴静注する。なお、必要に応じて、緩徐に静脈内注射することもできる。

<お問い合わせ先> 日医工株式会社 お客様サポートセンター  (0120) 517-215

今回の改訂内容につきましては、日本製薬団体連合会発行の「DRUG SAFETY UPDATE (DSU) 医薬品安全対策情報 No. 284」(2019年11月発行)に掲載の予定です。

また、改訂後の添付文書は医薬品医療機器総合機構ホームページ (<http://www.pmda.go.jp/>) ならびに弊社ホームページ「医療関係者の皆さまへ」 (<https://www.nichiiko.co.jp/medicine/>) に掲載いたします。

